



# 新年のご挨拶

財団法人 骨髄移植推進財団  
理事長 正岡 徹

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、3月に東日本大震災に見舞われるなど、これまで経験したことのない厳しい状況が続きました。被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。

骨髄移植推進財団は、おかげさまで昨年12月に設立20周年を迎えました。12月17日には、小宮山厚生労働大臣のご臨席のもと、480名の方々にご参加いただき、東商ホールにて20周年記念式典を執り行うことができました。この場をお借りしまして、皆様に厚く御礼申し上げます。

ドナー登録者は、昨年12月に40万人に到達し、移植数は、累計で約1万3千7百例となりました。これらは、骨髄バンク関係者やボランティアの皆様のご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

また、新しい公益法人への認可申請手続きを行っており、今年4月から公益財団法人への移行を図りたいと考えております。さらに、末梢血幹細胞移植を本格稼働させるために、コンピュータシステムの構築を行っており、今年6月頃から全国展開を図りたいと考えています。

今後もドナー登録を推進し、より一層のコーディネート期間の短縮やドナー安全対策の強化を図り、骨髄移植や末梢血幹細胞移植を必要とする患者さんに、一人でも多く移植の機会が訪れますよう、努力を続けてまいります。

これからも、これら移植を必要とする患者さんのため、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**気負わず、あせらず、できることから、楽しく！**

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

### 8月10日 ホームック那珂店献血併行登録会

ドナー登録者数 6名 (受付 6名)  
献血者数 24名 (受付 28名)  
参加者 常陸大宮保健所：悉知様  
説明員 福間さん、葭原さん、伊井陽子  
地区普及広報委員 伊井義人

真夏日となった当日、カンカンと照りつける日差しを遮るものは、用意したテントのみという過酷な一日でした。炎天下に加え、駐車場のアスファルトの照り返しで、テントの陰にいてもポーっとするくらいの気温に、熱中症にならないよう気をつけながらの登録会となりました。気温のせいもあってか、人出もまばらで献血者もあまり伸びず、すべてにおいて低調な感じでした。

そんな一日でしたが、不思議なことに6名の登録者のうち、4名がバンク登録のみという、過去にも記憶のない現象がおきました。

特に最初の3人はバンクの登録が目的でお越し下さいました。あとの一人は献血希望の方がバンクの呼びかけに応じて下さったのですが、結果的に献血は期間不足でできなかった方です。低調な中でもバンクを目的に来られた方が3名もいらしたということは、ある意味バンクのPRが浸透しているものとも言えるかも知れません。

今後の登録会にも期待ができるかも・・・です。

暑い中、参加された皆さま、本当にお疲れ様でした。(伊井義人)

### 8月10日 筑西市役所献血併行登録会

ドナー登録者数 6名 (受付 6名)  
献血者数 44名 (受付 52名)  
参加者 筑西保健所：深沢様  
説明員 福間さん、福間明子さん  
地区普及広報委員 葭原健治(細谷代理)

午前中は曇りで少し蒸し暑かったのですが、28度以下のように空調のない市役所玄関ロビーでの登録会となりました。

午後は強い日差しになり、空調が行われ少し快適な登録会になりました。午前中の献血受付は、閑散として待つことがないようでした。

ドナー登録受付は、12時近くに2名の申込者を向かえ午後への期待が少し持てるかな?という感じでした。

午後の献血は、申し込み手続きをお待ちになる方がちらほら見えて、増えてきたなという実感があり、申し込み52名、ドナー登録も結果的に午前の2倍の4名の方が登録者を迎えました。バンクの登録のみの方は、2名ありました。内一名は献血期間不足の方でした。今回は、バンク登録済みの方は2名居られました。

突然ですが、感じとして、バンクのPRがまだまだなのかなと感じることがありました。

それは、今日登録された方は、採血2ccで登録できるのですが、というとそれならという方が多かったです。また、ドナー登録のお願いをすると、興味ないという方もおいでで、少しずつではあるけれど、PRが浸透しているのかなと思うと同時に、やはり、登録の手続きが分からないということのような気がしました。

暑い中、参加協力いただいた皆さま、本当にお疲れ様でした。

ありがとうございました。(葭原健治)

## ドナー登録者100万人をめざして!

## 10月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

### 9月12日 つくば市役所献血併行登録会

ドナー登録者数 14名  
献血者数 63名 (受付 79名)  
参加者 つくば保健所：岡田様  
説明員 葭原さん、長尾さん、鈴木由美子さん、福間明子さん  
地区普及広報委員 福間 究

統合・新築されたつくば市役所での初めての登録会でした。  
バンクの受付場所は屋内で、窓はゴーヤで覆われエアコンも効いたので楽でしたが、外は強い日差しで地面のタイルが暑く、約50m離れた献血バスまで歩く献血・ドナー登録の人は大変でした。  
午前中は献血の人も少なかったですが、午後は献血も増え待ち時間も長くなり献血をあきらめる人もいました。原因は、献血の大部分は市役所職員の方で月曜日の午前中は仕事で忙しいからだと思います。(福間究)

### 9月20日 イオンチェリオ鹿島店献血併行登録会

ドナー登録者数 4名 (受付 4名 既登録者 4名)  
献血者数 52名 (受付 65名)  
参加者 潮来保健所：高安様、井坂様  
説明員 長尾さん、福間さん  
地区普及広報委員 葭原健治

献血、ドナー登録会は鹿嶋店食堂街入口近くの駐車場の一角で行われました。  
開始時から弱い霧雨の一日でした。  
登録会終了時に雨が降り出しましたが、かたずけ時には、それほどぬれることなく終了しました。少し肌寒い一日でした。午前中のドナー登録は、誰もいない状態で、献血者はほとんど待つことなくスムーズに運んでいました。  
午後になり駐車場に空きスペースが見えないほどになりましたが、3時頃までバンク登録者が一人もない状態で、保健所の方と、地区普及広報委員でドナー登録のよびかけや宣伝活動を行いました。3時から4時の間に4名の登録者がありあわただしく終わりました。  
全体的に、献血、バンク登録は終了間際に混雑しましたが、それ以外はほとんど待ち時間が少なく、ゆったりとした登録会になりました。  
参加された皆様、お疲れ様でした。  
また、当日ご協力していただいた方々に感謝いたします。(葭原健治)

### 9月28日 守谷市役所献血併行登録会

ドナー登録者数 11名 (受付 11名)  
献血者数 96名 (受付 114名)  
参加者 竜ヶ崎保健所：児玉様、中島様  
説明員 葭原さん、長尾さん  
地区普及広報委員 牛島英二

この会場での登録会は4回目の開催で、過去の献血者数は平均で140名を越える大型献血会場です。  
会場は大会議室で、広くゆったりとした配置での受付となりました。  
9時半の受付開始後1時間で5名の登録があり、一時申込み待ちの状態になりましたが、その後

**気負わず、あせらず、できることから、楽しく！**

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

は思うような伸びが無く、午前が6名、午後が5名の合計11名の登録となりました。

献血には市役所の職員の方も大勢来られましたが、登録済みの方が合計12名もあり、市職員の方で登録を希望される方は一巡感がありました。当日参加された竜ヶ崎保健所の中島さんには献血とドナー登録にご協力いただきました。（牛島英二）



### 10月4日 流通経済大学献血併行登録会

ドナー登録者数 20名（受付 22名）  
献血者数 48名（受付 55名）  
参加者 竜ヶ崎保健所：児玉様、中島様  
説明員 葭原さん、長尾さん  
地区普及広報委員 牛島英二

この会場での開催は6年ぶりとなります。快晴の青空のもと、すがすがしい空気の中での受付開始となりましたが、開始早々から登録希望者が続き、午前中で既に前回実績8名を上回る13名の



登録がありました。昼休み過ぎまでは会場周辺に多くの学生の姿が見られましたが、午後からは授業のためか人通りも少なくなり、献血受付もまばらとなりましたが、それでも午後7名の登録があり、結果として合計20名という好成績を残すことができました。献血受付での積極的な声掛けをセンター職員の方に実施していただいたことも好成績の要因となりました。（牛島英二）

### 10月11日 潮来ショッピングセンターアイモア献血併行登録会

ドナー登録者数 4名（受付 4名）  
献血者数 33名（受付 44名）  
参加者 潮来保健所：高安様  
説明員 福間さん  
地区普及広報委員 葭原健治

献血受付・問診は、アイモア入り口店内で行われ、ドナー登録会は、献血バス近くで行われました。開始から1時間程度で3名の登録者が訪れ、徐々に良い感触でしたが、このあと訪れる方はなくなり午前中の受付は終了しました。

午前中は、日差しが強く暑い日でしたが、午後は雲が厚くなり少し蒸し暑い日でした。

結果的に登録者は4名で、午後1名の登録にとどまり低調な1日でした。

受け付けはしませんでした。BMIオーバー1名と時々喘息気味な方1名おりました。また、登録済みの方が前述のように4名でした。献血、バンク登録ともに混雑することがほとんどなく待ち

## ドナー登録者100万人をめざして！

## 10月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

時間の少ない、ゆったりとした登録会になりました。参加された皆様、ありがとうございました。お疲れ様でした。

また、当日ご協力していただいた方々に感謝いたします。（葭原健治）

### 10月15日 イーアスつくば献血併行登録会

ドナー登録者数 6名（受付 3名）  
献 血 者 数 43名（受付 63名）  
参 加 者 つくば保健所：岡田様  
説 明 員 伊井さん、葭原さん、福間明子さん  
いばらきの会：植村さん、大澤さん  
地区普及広報委員 福間 究



登録会場の「イーアスつくば」はスーパーや沢山の店舗があるつくば市最大のショッピングモールで来場者も多いのでドナー登録が多いのではないかと期待していました。

しかし、残念ながら朝からあいにくの雨で午前中は献血も少なく、バンク登録は一人もありませんでした。

午後からは雨も上がり、献血者が増えてきたのでバンク登録も出てきましたが残念ながら6人だけでした。

今日は茨城県主催の「お薬展」がイーアスつくばで開催されました。また、大澤さんの説明員研修を行いました。

（福間 究）

### 10月19日 筑波大学献血併行登録会

ドナー登録者数 31名  
献 血 者 数 73名（受付102名）  
参 加 者 つくば保健所：岡田様  
説 明 員 葭原さん、長尾さん、藤岡さん、栗島さん、福間明子さん  
地区普及広報委員 福間 究

朝から寒く風が強かったため献血・バンク共低調な一日でした。

特に午前中はバンク1名がやっとの状況でどうなることかと心配しましたが、1時半頃から急に献血受付が混み合いだし、それに比例してバンク登録も増え31人の方に登録していただきました。（福間 究）

### 10月22日 神栖市消費生活展献血併行登録会

ドナー登録者数 19名（受付 19名）  
献 血 者 数 66名（受付 88名）  
参 加 者 潮来保健所：高安様  
協 力 団 体 神栖ライオンズクラブ様  
説 明 員 福間さん、伊井さん  
地区普及広報委員 葭原健治

早朝の激しい風雨で開催が危ぶまれましたが、会場についたときには収まり、正午前には日差しがさすようになり、暑い一日になりました。

開催場所は、今年3月の地震により、献血バスが例年行われていた体育館横にいけなくなり、武道館横駐車場で行われたことにより、骨髓バンク受付、献血受付もテントでの開催となりました。

**気負わず、あせらず、できることから、楽しく！**

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

た。開始時は、登録、献血とも閑散としていましたが、天候の回復に比例するように登録者・献血希望者が訪れるようになり、久々に良い感触でした。午前の終了までに10名の方の登録が行われました。

午後は、時々強い日差しがあり、暑い一日になりました。献血バスのスタッフは、昼食休憩をあまり取れず午後の業務に当たっていました。

結果的に午後9名の登録を迎えましたが、午後の開始直後と、3時頃の終了間際に登録が集中し中だるみのメリハリのはっきりした登録会でした。また、登録済みの方が前述のように6名でした。献血、バンク登録ともに混雑と閑散のはっきりした登録会になりました。

参加された皆様、ありがとうございました。お疲れ様でした。

また、当日ご協力していただいた方々に感謝いたします。(葭原健治)

### 10月23日 建設フェスタ献血併行登録会

ドナー登録者数 23名 (受付 24名)  
献 血 者 数 67名 (受付 89名)  
参 加 者 常陸大宮保健所：悉知様  
説 明 員 福間さん、葭原さん、伊井陽子さん  
地区普及広報委員 伊井義人

前日の大雨で開催が危ぶまれたイベントでしたが、天候も回復し当日は晴れ間ものぞくお天気となりました。(地面はぬかるんでいましたが)



受付開始早々から順調に献血希望者があり、ドナー登録の声かけにも快く応じて下さる方が多く、午前中で13名の方が登録して下さいました。

午後も快調なペースで、結果23名となりました。ドナー登録を目的に来られた方は10名を超えてたと思いますが、そのうちの何人かは献血のお誘いにも応じて下さいました。



イベントのプログラムでは恒例の「チャリティオークション」があり、いばらきの会からも3点出品しました。

オークションの前に、ステージ上でP

Rの機会を頂きましたので、献血と骨髄バンクの協力依頼を行ってまいりました。

来年以降も是非参加よろしくということでしたので、献血が実施される限り参加したいと思えます。(伊井義人)

### 11月1日 行方市麻生保健センター献血併行登録会

ドナー登録者数 7名 (受付 7名 既登録者6名)  
献 血 者 数 55名 (受付 58名)  
参 加 者 潮来保健所：高安様、井坂様  
協 力 団 体 麻生創生会様  
説 明 員 長尾さん、伊井さん  
地区普及広報委員 葭原健治

## ドナー登録者100万人をめざして！

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

震災の影響で保健センター内での受付業務が実施できず、野外での登録会となりました。お天気は、秋日和の穏やかな良い天気でしたが、風が冷たく風除けの幕を張り実施しました。全体を通して、献血は、申込者があまり途切れることなく、割と待ち時間の少ない献血会場でした。

午後開始直後は、待ち時間があったようですが、込み合うような状況ではありませんでした。また、献血が実施できなかった方が、3名と言うのは驚きました。

私が参加した献血並行型登録会では大体、10名以上で多いときは20名くらいの方が献血を実施できないように感じていましたから驚きでした。

バンクの登録は、午前は3名の方の登録があり、順調な感じでした。

午後は、4名の方の登録があり、そのうち1名が潮来保健所のバンク担当の方が登録をしてくれました。感謝です。説明員が3名、保健所さんが2名で意気込んで望んだ登録会でしたが、登録7名、登録済みの方が6名、バンク登録年齢超えの方が多々見られ、平日の日中の登録会の課題が浮き彫りになってきたような気がしました。

最後になりましたが、潮来保健所管内での今年度の登録会の計画は、今回の登録会で終了しますが、6回も開催していただき感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

参加された皆様、ありがとうございました。お疲れ様でした。

また、当日ご協力していただいた方々に感謝いたします。（葭原健治）

### 11月4日 京産電気㈱本社第1工場献血併行登録会

ドナー登録者数 5名（受付 6名 既登録者10名）

献血者数 41名（受付 57名）

参加者 古河保健所：村田様

説明員 葭原さん、長尾さん

地区普及広報委員 牛島英二

この会場での登録会は08年に第1回目が開催され、登録27名、登録率84%（献血32名）と過去県内最高記録を出しましたが、その後も毎年開催され、今回で4回目となります。



午前中の2時間の受付で5名の登録者があり、献血者も順調に伸びて、午後の受付に期待が持てましたが、献血者に積極的に声掛けを行ったものの、登録済みの方が多く、結果として午後の登録者はゼロで、合計で5名の登録者となりました。献血者のほうは過去4回の中では最高の41名と好調でした。初めての献血という方も何名かおられたので、次回の登録会ではご登録いただけるよう期待したいと思います。（牛島英二）

### 11月11日 岩瀬中央公民館献血併行登録会

ドナー登録者数 17名（既登録者 3名）

献血者数 122名（受付 151名）

参加者 筑西保健所：深澤様

協力団体 岩瀬ライオンズクラブ様

説明員 葭原さん、福間明子さん

地区普及広報委員 福間 究



**気負わず、あせらず、できることから、楽しく！**

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

肌寒く小雨の1日でしたが、会場は幸いにも室内（広い和室）で助かりました。今日の献血は私が今までに経験したことのない献血で、岩瀬ライオンズクラブ様の積極的な協力が印象的でした。

ライオンズクラブのメンバーは男性10名強、女性1、2名の他に看護師さんが1人いました。もちろん献血バスの看護師さんではなくライオンズクラブ側の看護師さんで献血をするために来られたわけではありません。

また、献血者のためにお菓子、暖かいお茶などの他にゆで卵まで用意されていてびっくりしました。献血者も多く、おかげさまで17人の方にドナー登録していただきました。（福間究）

### 11月12日 茨城大学茨苑祭献血併行登録会

ドナー登録者数 29名（受付 29名）  
献血者数 45名（受付 62名）  
参加者 水戸保健所：飯村様  
説明員 福間さん、和田さん、弓野さん、伊井陽子さん  
地区普及広報委員 伊井義人

茨城大学で初めての登録会が、保健所、血液センター、大学関係者等、多くの皆さまのおかげで実現いたしました。

前日が雨で心配しておりましたが、当日は晴れ間も覗く上々の天気となりました。

一番に献血コーナーにお越しいただいた学生さんは、バンク登録を目的においで下さいました。さい先の良いスタートが切れましたが、午前中はお笑い芸人のイベントがあり、献血に来られる方はあまり多くありませんでした。



そんな中、事前に登録希望の連絡があった30代の男性が来られ、献血も行して下さいました。

「自分は募金ができるほどのお金はないが、これなら誰かの役に立てるから」という言葉を残して帰って行かれました。前段は冗談でおっしゃったと思いますが、有り難い言葉に心が温かくなり、思わず笑みがこぼれる気っ風の良い方に出会えました。

この活動を通していろいろな方に出会えますが、これまで続けていて良かったと改めて感じさせられる出会いでした。午後になると、献血希望者がどんどん増えていき、献血に列ができていたため、献血受付のあとバンクの説明に回ってもらうと献血の順番が遅れることが予想されたため、急遽、献血受付の前に説明だけ行い、バンク受付では、登録申込書だけ記入してもらう方法を取りました。



バンクの声掛けにも多くの方が応えて下さり結果29名の方が登録下さいました。終了後、茨苑際の献血担当の学生さんに、来年もやって欲しいという話をいただきました。今後、茨城大学での登録会が定着していけば、若い方に骨髓バンクを浸透させて行くことができることでしょうか。来年以降も期待です。

参加された皆さま、忙しい一日でしたが、大変お疲れ様でした。（伊井義人）

## ドナー登録者100万人をめざして！

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

### 11月28日 境町役場献血併行登録会

ドナー登録者数 9名 (既登録者 5名)  
献血者数 48名 (受付 56名)  
参加者 古河保健所：村田様  
説明員 葭原さん、福間明子さん  
地区普及広報委員 福間 究 (細谷代理)

開始すぐに4名の登録があり期待が持てましたが、結局、午前中は7名の登録でした。しかし、午後は献血も少なく登録は2名だけでした。境町役場では2003年以來の登録会で、その時は登録10名、献血(出来た人)が76名でしたので、献血の減少が顕著です。堺町の献血担当の方に2003年に76名の献血があったと話したらびっくりしていました。(福間究)

### 11月30日 笠間ショッピングセンター献血併行登録会

ドナー登録者数 11名 (受付 12名)  
献血者数 48名 (受付 60名)  
参加者 水戸保健所：飯村様  
説明員 福間さん、川井さん、伊井陽子さん  
地区普及広報委員 伊井義人



笠間市内での登録会は、合併前も含めて意外にも初めての登録会でした。

バンク受付・説明用の机を会場で借用できるのが、10時の開店を待ってからということで、献血開始の10時には間に合いませんでした。そのため早々に献血に来られた2～3人の方には声かけも出来ませんでした。が、その内のお一人の男性が、献血終了後バンク受付においでになり、「友人が数年前に白血病で亡くなったから」と言って、快く2度刺しにに応じて下さいました。もちろん、声かけが出来なかったことはお詫びしましたが、自分が助けられる命があればというお気持ちがありがたかったです。全体的には、平日のためショッピングセンターを訪れる方はご高齢の方が多く、献血でも大半が登録年齢超過の方のようでした。

会場が外通路で午後からの冷え込みも厳しかった登録会で、結果的に11名の方に登録いただきましたが、献血者の年齢層から見ればかなりの方が登録呼びかけに応じて下さったと感じております。

寒い中、参加された皆さま、大変お疲れ様でした。

(伊井義人)



気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

### ◇【献血ルーム広報活動報告】◇

8月17日 日立献血ルーム（担当：福間 究）  
ドナー登録数：5人（登録済者：4人）  
チャンス配布数：15部

8月25日 水戸献血ルーム（担当：福間 究）  
ドナー登録数：1人（登録済者：6人）  
チャンス配布数：23部

8月25日 つくば献血ルーム（担当：葭原健二）  
ドナー登録数：1人（登録済：6人）  
チャンス配布数：5部  
県作成パンフレット23部

一日を通して、曇り空の蒸し暑い日で、献血ルームの前はほとんど人影がありませんでした。そのためか、午前中は登録者はなし、献血も十数名だったようです。骨髄バンクドナー登録の方は、4時頃に友人の友人のお子さんが白血病になり献血はしたことないが、登録だけとっておいでになりました。献血者は、3時頃から少し多くなり、4時頃には採血待ちの方がいるようになりました。今回も、県作成のパンフレットと朝顔の種を配りましたが、お受け取りにならない方が10名を超えました。10名まで数えましたが、それ以上は数えませんでした。ほとんどの方が当然ですが、献血を目的においでで、骨髄バンクに興味なし、無反応という方が多かったです。しかし、骨髄バンクをご存知のようでした。献血は長い歴史があり定着していますが、骨髄移植ドナーのイメージはまだまだ悪いのではないかと、思わずにいられない一日でした。

9月5日 水戸献血ルーム（担当：福間 究）  
ドナー登録数：1人（登録済：1人）  
チャンス配布数：20部

ドナー登録1名はご本人が受付で骨髄バンク登録もしたいと言われた方です。

9月9日 日立献血ルーム（担当：福間 究）  
ドナー登録数：1人（登録済：5人）  
チャンス配布数：7部

9月22日 つくば献血ルーム（担当：葭原健二）  
ドナー登録数：0人（登録済：4人）  
チャンス配布数：0部  
県作成パンフレット8部

台風の過ぎ去った翌日で木の枝、葉が道いっばいに散乱し、昨晚の風雨の激しさを感じる日でした。

そのせいもあり、献血ルームの前はほとんど人影がありませんでした。献血も低調で、ドナーの登録年齢超過の方が多く日でした。結果登録はありませんでした。

10月13日 つくば献血ルーム（担当：葭原健二）  
ドナー登録数：1人（登録済者：6人 提供済み1人）  
説明のみ 2人（この内1人は次回献血時登録するとのことでした。）

## ドナー登録者100万人をめざして！

## 8月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

チャンス配布数：6部  
県作成のパンフレット20部  
県のインフォメーションセンターに県作成のパンフレット50部

毎回のことですが、献血ルームの前はほとんど人影がありませんでした。  
献血される方も低調で、ドナーの登録済みの方、年齢超過の方がみ受けられました。

### 10月18日 水戸献血ルーム（担当：福間 究）

ドナー登録数：0人（登録済者：2人）  
チャンス配布数：28部

### 10月25日 日立献血ルーム（担当：福間 究）

ドナー登録数：3人（登録済者：4人）  
チャンス配布数：10部

### 11月18日 つくば献血ルーム（担当：葭原健二）

ドナー登録数：0人（登録済者：12人）  
チャンス配布数：1部  
検索性パンフレット：17部

午前中は11時までは、多くの方が献血をしにおいででしたが、午後は、数えるほどでした。骨髓バンク既登録者が、12名であり、本日の献血者の3分の1くらいを占めていたことが印象的でした。

### 11月23日 日立献血ルーム（担当：福間 究）

ドナー登録数：2人（登録済者：4人）  
チャンス配布数：13部

祝日なので献血が多くなると予想していましたが、残念ながら期待はずれでした。理由は肝心な日立製作所が出勤でした。登録済の1名は10年前に水戸市内の登録会で登録しその後何回かドナー候補になり3、4回目にドナーになり水戸こども病院で採取したそうです。弟さんもドナー登録しておりこの方がドナー候補になると弟さんも同時にドナー候補になるそうです。

### 12月4日 日立献血ルーム（担当：福間 究）

ドナー登録数：2人（登録済者：3人）  
チャンス配布数：6部

### 12月7日 水戸献血ルーム（担当：福間 究）

ドナー登録数：0人（登録済者：5人）  
チャンス配布数：21部

### 12月12日 つくば献血ルーム（担当：葭原健二）

ドナー登録数：3人（登録済者：4人）  
チャンス配布数：7部  
県作成パンフレット配布：19部

午前中は11時までは、多くの方が献血をしにおいででしたが、午後は、数えるほどでした。

**気負わず、あせらず、できることから、楽しく！**

## トピックス

### ◇日立献血ルームの紹介

茨城県には3つの献血ルームがありますが一番北にある日立献血ルームはJR日立駅から徒歩数分の三井生命日立ビル5階にあります。

JR日立駅は太平洋のすぐ近くにあり、ガラス張りで海が望めるようになっています。日立献血ルームは県内の献血ルームでは唯一「さくら」の愛称が付いていますが「さくら」の由来は日立市の市の花「桜」からきており、日立市内の桜は「日本さくら名所100選」に選ばれているそう



です。

日立献血ルームからは雄大な太平洋が望めますのでぜひ日立献血ルームで献血をしてはどうですか。なお、太平洋は冬季の方が良く見えるようです。（写真は2011年12月に献血ルームからJR日立駅、太平洋を写したものです）（福間究）

### ◇「茨城県建設未来協議会」様からご寄付を頂きました

毎年、建設フェスタ献血並行登録会でお世話になっております「茨城県建設未来協議会」様から今年も寄付を頂きました

12月5日、建設未来協議会（大貫会長）より、建設フェスタのチャリティーオークションでの収益金の一部を善意金として、38,800円を当会にご寄付いただきました。

水戸の茨城県建設業協会の応接室で贈呈式が行われ、日本工業経済新聞社の記者も取材に来られておりました。大貫会長からは、「30万人達成後の次の目標をなぜ立てないのか、移植を受けられない4割の患者さんにとっても、また、55歳で抹消されることを考えても50万でもいいし、今の倍の60万でもいいから目標は立てるべき」というご意見をいただきました。

私からは、当会では独自に100万人を目標に置いているが、機会を捉えて財団にご意見をお伝えします。ということをお願いしました。

なお、建設未来協議会としては、社会貢献として来年以降も建設フェスタでの献血・骨髄バンク登録会を継続して応援していきたいということでした。（伊井義人）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

うしの歌

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

「白血病とリハビリについて」

私が持病治療のため通院している大学病院の院内情報誌に興味深い記事が掲載されていたのでご紹介する。

「白血病治療の一般的イメージは、感染予防のためクリーンルームで過ごす患者の姿であるが、現在このような無菌管理を必要とすることはほとんど無く行動範囲を狭めて完全な無菌管理をするよりも、体力と精神力を維持することの方が重要と考えられている。白血病の治療には体力が必要である。

白血病の治療に用いる抗がん剤は、ときに正常な細胞に悪影響を及ぼすことがあり、体力が低下した状態では使えないことがある。

また、薬の副作用である発熱、倦怠感や嘔吐などのため体を動かさず体力が落ちてしまうと治療

## ドナー登録者100万人をめざして！

## 10月～12月 茨城県内イベント登録会等報告

を中断せざるを得ないこともある。病態にあわせて適切な運動をすることにより、体力を維持しておくことが大切であるため、白血病治療においてリハビリテーションは非常に重要な役割を担っている」

ところで今年は辰年、私は5回目の年男で還暦を迎える年となる。昭和27年生まれの主な著名人には、さだまさし、坂本龍一、中島みゆき、松坂慶子、三浦友和、村上龍、桃井かおりなど。私のボランティア歴は95年以来18年目を迎えるが、当会 motto の「気負わず、あせらず、できることから、楽しく」でこれからも人生のライフワークとして健康である限り続けていきたい。(牛島英二)

### ◇骨髄バンク20周年記念全国大会報告

骨髄バンク20周年記念全国大会が平成23年12月17日東京丸の内東商ホールで開催されました。骨髄バンクの全国大会は毎年開催されていますが今年は骨髄バンクが出来てから20年になり20周年の記念大会となりました。

第1部の記念式典では20周年の記念大会ということで骨髄バンクを所管する小宮山労働厚生大臣、骨髄バンク議員連盟の野田聖子議員や全国骨髄バンク推進連絡協議会の市川団十郎さんなどの挨拶がありました。

第2部ではバンク経由で骨髄移植をされた元宮城県知事の浅野史郎さんの講演と骨髄提供者や骨髄移植者のトークショーがありました。(福間 究)

## 新会員 紹介コーナー

新年明けましておめでとうございます。  
昨年入会させていただきました、大澤健司と申します。

昨年7月にドナーとして2回目骨髄提供を行いました。  
原則提供は2回までと聞いていますので、今後提供する機会があるかわかりませんが、骨髄バンクとは登録以来16年くらいになり、何かお手伝いできることはないかと思い入会させていただきました。  
なかなか活動に参加できていませんが、長く取り組んでいきたいと思えます。  
今後ともよろしく願い申し上げます。

### コーヒースレイク

「月日は百代の過客にして、行き交う年もまた旅人なり・・・」

ご存知、松尾芭蕉の奥の細道の冒頭部分です。  
この冒頭部分については諸説あるわけですが「時は動いている」ということは言えるのかも知れません。  
この松尾芭蕉も歩いたとされる松島、多賀城、郡山も昨年の大震災で大きな被害を受けました。  
あれからあと2ヶ月ほどで1年が経ちます。  
現実的に時間は前に向かって動いてはいますが、被災当事者の中にはまだまだ「時が動いていない」と思っている人は相当数いるのではないのでしょうか？  
昨年来、世間に流れるデマや風評は一見おさまったように見えますが、未だネット上に飛び交う情報は危険なものが多いようです。我々は改めて正しい情報を自ら得、そして正しく恐れる事が大事なのではないのでしょうか？そして少しでも被災者に寄り添う気持ちを持ち続けたいものです。(編集担当 小田倉孝夫)

**気負わず、あせらず、できることから、楽しく！**

## ◇水戸医師会看護学院講演会参加報告

「看護学校での講演」

毎年の私の「命の伝言」となります、水戸医師会看護学校での講演が昨年11月無事終わりホッとして年を越す事ができました。

皆様、ご無沙汰しておりますが…  
あけましておめでとうございます。  
今年もこれからも末永くよろしくお願いいたします。

講演には弓野さん小田倉さんという心強い方々と一緒でしたので、落ち着いて学生さんへ話しができたのではないかと思います。

私がこの看護学校へ行かせて頂いてもう、7年目になり初めて講演をした学生さんはベテランの看護師になられているんだな…。

少しは私達の話が役に立っているのかな？

なんて講演の依頼がくる時期はいつもそんな気持ちになりプレッシャーを感じ、また自分の今までの体験、経験を振り返り命の大切さ、強さ、はかなさ等を改めて見つめ直す1年となる、私にとっても大きな2時間の授業になっています。

学生の皆さんは私達の話しをメモをとりながら実に真剣に聴いてくれ、今年は質問が沢山でて白血病や骨髄移植といった言葉はだいぶテレビ等で知る機会が増えてきたようですが、それでも実際の生の患者の声は想像を超える衝撃を受けたようでした。

知り合いや兄弟を白血病で亡くされた学生さんもいましたし、ご自分のお子さんに置き換えて聴かれていた方もいて辛い講演ではあったと思いますが私達白血病患者が送ってきた現実そして人生です。

今元気である私達にできる命を伝える「命の伝言」献血や骨髄バンクへの登録はできない体ではありますが、貴重な体験してきたのですから話しをして社会の理解を深め多くの命が助かるお手伝いをこれからもしていきたいと思いました。

学校の先生方、弓野さん小田倉さん本当にありがとうございました。

(和田かず美)

「看護学校での講演を終えて」

去年(2010年)に続いて、今年(2011年)も看護学校で私の白血病の闘病経験について講演をさせていただきました。今年はベテランの小田倉さんと和田さんと一緒だったので、お二人のおかげで去年のようにガチガチと緊張することなく、リラックスしてお話することができました。

去年と同様、今年の学生さんも私達の話を実際に聴いてくださいました。講演後も多くの学生から様々な質問をしていただき、白血病や骨髄バンクにも興味を持っていただけたかと思います。

学生さんの感想文を読ませていただき、「看護師にとって重要な事は患者さんとの信頼関係だと思いました。」とコメントしてくれた方がいました。私が最も学生さんにお伝えしたかったことなので、その感想文を見たときはとても嬉しく、学生さん達にお話して良かったと思いました。

学生さん達には患者さんと良い信頼関係が築ける看護師さんになって欲しいと思っています。

短い文章ですが以上になります。読んでいただきありがとうございました。(弓野未来)

**ドナー登録者100万人をめざして！**

## ☆「水戸こども病院クリスマス訪問記」

12月10日に、恒例の県立こども病院へのクリスマスプレゼントを実施いたしました。この企画は、2001年より継続して行っており、今年で11年目となります。プレゼントの品は文具類、スリッパ・膝掛け等で、イオンの「黄色いレシートキャンペーン」での還元品としていただいたものです。

当日は、サンタ姿がよく似合う小田倉さんや可愛いレディースANTAの和田さん、いつもトナカイの伊井の3人で各病棟を回り、プレゼントとバルーンで作った動物を一人ひとりに手渡ししたり、枕元にそっと置いていきました。

中には、突然現れたサンタやトナカイにビックリして泣き出す子や、喜んでしゃぎ回る子もいたり、また、お見舞い中のご家族や看護師さんと一緒に写真を撮ったりで、賑やかな一日となりました。

プレゼントは、ベッド数以上ありましたので、配りきれなかったプレゼントは、これから入院されるお子さんや院内学級でお使い下さいということで、成育在宅支援室の西野さんへすべてお渡ししましたが、闘病中のお子さん全員が、一日も早く良くなって元気に育てほしいと、切に願いながら、病院を後にしました。

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。（伊井義人）



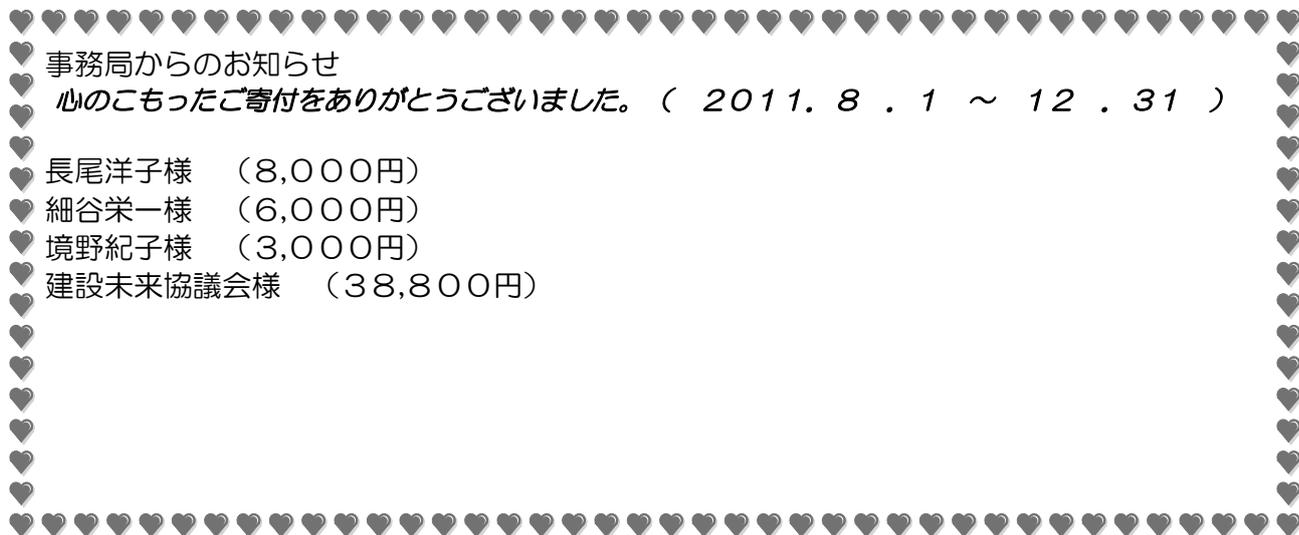
**気負わず、あせらず、できることから、楽しく！**

骨髓バンクのボランティアを応援してください

骨髓バンクを支援するいばらきの会では、茨城県内で骨髓バンクの普及啓発をボランティアで行っています。活動資金は皆さまの善意の寄付によってまかなわれています。ボランティア活動への応援をお待ちしております。なお、ご面倒でもご寄付と会費の納入は郵便振替でお願いします。

郵便振替口座名義：00110-3-127575

加入者名義：骨髓バンクを支援するいばらきの会



事務局からのお知らせ

心のもったご寄付をありがとうございました。(2011.8.1 ~ 12.31)

長尾洋子様 (8,000円)

細谷栄一様 (6,000円)

境野紀子様 (3,000円)

建設未来協議会様 (38,800円)

ドナー登録は18歳から54歳までの健康な方ならどなたでも登録ができます。1人でも多くの皆様の御協力をお願いいたします。また、骨髓移植推進財団ホームページからも事前のお申し込みが可能となりました。ドナー登録についての詳しい説明もございますので是非ご覧ください。<http://www.jmdp.or.jp/index.html>

編集後記

○本年も昨年同様よろしくお願いいたします。

(編集担当 小田倉孝夫)

日本骨髓バンク骨髓提供希望者(ドナー)登録者数:400,972人(県内7,887人)

骨髓移植希望者(患者数):2,915人(海外1,356 県内31人)

バンクを通じての移植例数:13,397例(海外169県内移植数228例、県内採取数269例)  
(2011年12月末現在)

(財)骨髓移植推進財団 ホームページ <http://www.jmdp.or.jp>

ドナー登録についてのご質問・お問い合わせは

財団フリーダイヤル 0120-445-445 または ドナーズネット <http://donorsnet.net> まで

**ドナー登録者100万人をめざして!**